

《小学3年生》中学受験学力診断テストの出題内容と今後の学習について

算数	●今年度の出題内容					
	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 25%;"> <ol style="list-style-type: none"> 1 たし算、ひき算、九九 2 単位、わり算、図形 3 単位（かさ）、文章問題 4 道のりときより 5 <u>時こくと時間の文章問題</u> 6 <u>条件を考える問題</u> </div> <div style="width: 70%; border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p>網掛けの単元は、普段塾に来ていない皆さんには難しい内容です。しかし、とても重要な単元ですので、できる限り頑張ってやり直ししましょう。また、この単元は冬期講習会でも復習しますので、まだ習っていない方も大丈夫です。一緒にがんばりましょう！</p> </div> </div>					
●第一ゼミパシードの新年度（2月スタート）までのカリキュラム						
11月		12月		冬期	1月	
★三角形のせいしつ 時こくと時間 ★分数		★分数のたし算とひき算 表とグラフ 今までのまとめ		かけ算、わり算 時こくと時間 単位の計算	★さいころ ★間の数の数え方 ★式と計算	
<p>11月以降は小学4年生で学習する内容の基本（★印）を学習します。先にしっかり頑張っておけば、新年度のスタートのときに勉強がスムーズに進みます！</p>						
小学4年生前半の主な学習内容			小学3年生の間に身につけるべきこと			
計算	<p>四則演算（カッコを使った計算）や、逆算（□を求める問題）を学習します。また、小数、分数の学習が本格的に始まります。</p> <p>単位の計算でも、小数・分数をあつかうようになります。</p>			<ul style="list-style-type: none"> ・たし算、ひき算などは正確に早く計算できるように毎日練習しましょう。 ・かけ算、わり算も3ケタ×1ケタ、3ケタ÷1ケタぐらいの計算問題は出来るようにしておきましょう。 ・長さ（km, m, cm, mm）、重さ（kg, g, mg）、かさ（ℓ, dl, ml）の関係は必ず理解しておきましょう。 		
文章題	<p>問題を読んで、すぐに式がうかぶ問題は少なくなります。与えられた条件を線分図に整理したり、図や表に整理して答えを求める問題を学習します。</p>			<ul style="list-style-type: none"> ・問題文をしっかり読んで、「てきとう」に式を立てるのではなく、なぜ「かけ算」なのか、どうして「わり算」を使うのかなどきっちり説明できるようにしておきましょう。 ・分からない問題は式だけで考えようとするのではなく、絵や図に表してみる練習もしましょう。 		
図形	<p>角度の計算、いろいろな図形のまわりの長さなどを学習します。</p>			<ul style="list-style-type: none"> ・平行と垂直（直角）とはどういうものを学習しておきましょう。 ・正方形、長方形とはどういう図形かもきっちり説明できるようにしておきましょう。 		